

重要文化財指定記念  
59通、一挙公開！

# 信長 からの 手紙

武田を滅ぼすは天命、  
吉報を待て。



重要文化財 織田信長自筆感状(細川忠興宛)  
天正5年(1577)10月2日付

#### [ギャラリートーク]

1、2、3月の第2土曜日(1/10、2/14、3/14)  
14時より展示室にて学芸員が作品解説を行います。

#### [特別講演会]

1月24日(土)13:00～ 於:和敬塾(元細川侯爵邸)

『信長からの手紙—細川コレクション重要文化財信長文書』  
(定員になり次第締め切らせていただきます。)

講師: 稲葉継陽(熊本大学文学部附属永青文庫研究センター長)、山田貴司(熊本県立美術館主任学芸員)  
三宅秀和(永青文庫学芸課長)

開館時間: 10:00～16:30(入館は16:00まで) 休館日: 月曜日(1月12日(月・祝)は開館、翌日の1月13日(火)は休館) 入館料: 一般800円(700円)/シニア(70歳以上)600円(500円)  
( )は10名以上の団体料金/大学・高校生400円/中学生以下は無料/障害者手帳をご提示の方、およびその介護者(1名)は無料 交通案内: 東京都文京区目白台1-1-1/JR目白駅より都営バス新宿駅西口行き(白61)にて「ホテル椿山荘東京前」下車徒歩3分  
お問い合わせ: 03-3941-0850 ホームページ: <http://www.eiseibunko.com>

2015年1月6日(火)～3月15日(日)  
前期: 2015年1月6日(火)～2月8日(日)  
後期: 2015年2月10日(火)～3月15日(日)

細川コレクション

 永青文庫

EISEIBUNKO MUSEUM

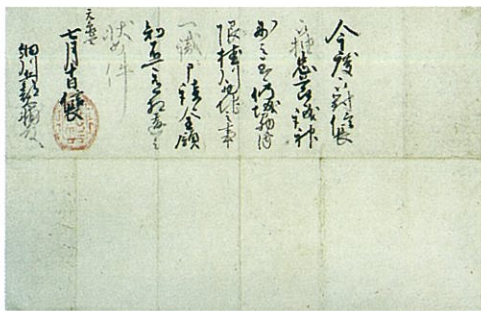
主催 熊本大学文学部附属永青文庫研究センター、熊本県立美術館、永青文庫



# 重要文化財指定記念 信長からの手紙

永青文庫所蔵の細川家文書のうち266通が平成25年に新たに重要文化財に指定されました。これを記念して、その中核をなす永青文庫の「信長からの手紙」59通をすべて公開いたします。

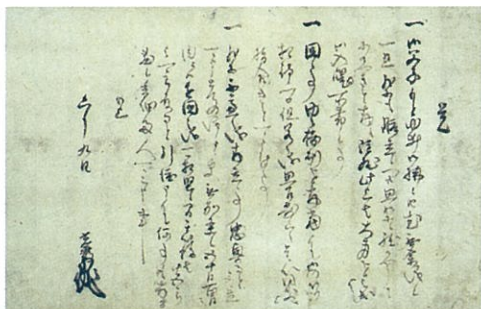
現在、「織田信長が発信した文書」がこれほどまとまって伝来しているのは、細川家文書だけです。細川藤孝(幽斎)らに宛てられたもので、戦国時代の緊迫した状況と天下統一に向けた信長の歩みと、その間における細川家の動きを余すところなく伝えてくれます。信長の“生の声”が聞けるといってもよいほどでしょう。本展ではこの信長文書に加えて、信長が最期を迎えた本能寺の変に関係する明智光秀や豊臣秀吉が出した文書も展示します。戦国の世を生きた人々の息吹に触れていただければ幸いです。



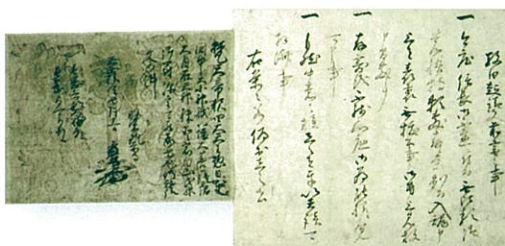
重要文化財 織田信長朱印状 (細川藤孝宛)  
元龜4年(1573)7月10日付



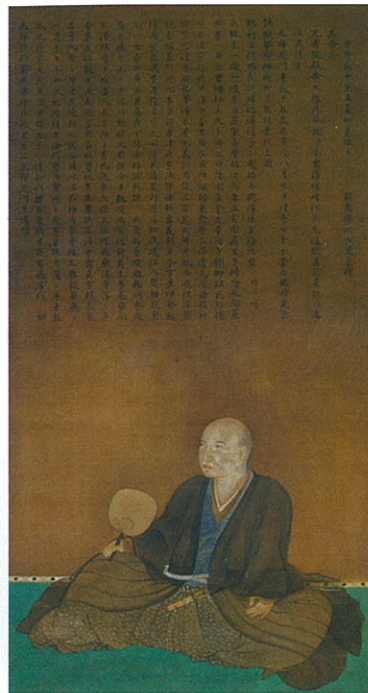
重要文化財 織田信長黒印状 (細川藤孝宛)  
天正3年(1575)5月20日付



重要文化財 明智光秀覚条々  
天正10年(1582)6月9日付

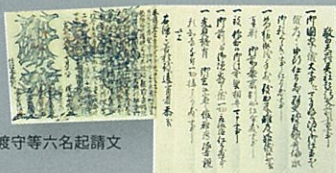


重要文化財 羽柴秀吉血判起請文  
天正10年(1582)7月11日付



細川幽斎(藤孝)像  
江戸時代(17世紀)

## 次回予告〈会期:2015年3月21日(土)~6月28日(日)〉 会期等は変わることがあります



長岡佐渡守等六名起請文

### 平成27年度春季展 細川家起請文の世界

場所:永青文庫 本館3階

起請文は、自らの主張や約束が偽りないことを神仏に誓う文書です。永青文庫は熊本藩細川家の家臣が主君や上役に提出した起請文を約270通所蔵しますが、その4割は、第2代細川忠興(1563~1645)が死去するまでの間に提出されたものでした。この時期の起請文を通して、戦国から江戸時代へという転換期における武士の生き方の変化に迫ります。

### 北陸新幹線金沢開業記念・九谷焼開窯360周年記念 特別展 大名細川家の茶席と加賀九谷焼展

場所:永青文庫 本館2階

共催:石川県九谷焼美術館・永青文庫

大名細川家の茶席を想定して出展される御道具7点とともに、もてなしの懐石具として、石川県九谷焼美術館所蔵の加賀の九谷焼が20点余展示されます。一連の茶会の流れの中で、お客様の眼を楽しませてきた器の競演を企画いたしました。

### 同時開催 加賀の九谷焼現代作家作品展

場所:永青文庫 別館

共催:石川県九谷焼美術館・加賀九谷陶磁器協同組合・永青文庫

丁寧な手描き・手作りで少量生産をモットーとしている加賀九谷陶磁器協同組合所属の九谷焼作家10名余が、茶会などでも使える「おもてなしの器」を今回の展示のために新たに制作。永青文庫別館において、およそ30点余りの特別陳列を行い、会期中、作品解説、絵付実演、九谷焼茶碗での呈茶等を計画しています。本館の特別展と併せてご覧ください。



古九谷 色絵百花手唐人物図大平鉢

細川コレクション  
**永青文庫**  
EISEI BUNKO MUSEUM

〒112-0015 東京都文京区白台1-1-1  
電話:03-3941-0850 ホームページ: <http://www.eiseibunko.com>



交通案内: JR 目白駅より都営バス新宿駅西口行き(白61)にて「ホテル椿山荘東京前」下車徒歩3分

